

北海道大学病院に通院・入院された患者さん
またはご家族の方へ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報や検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 関節リウマチおよび全身性エリテマトーデスにおける遺伝子発現および炎症増幅回路活性化因子の解析

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 渥美 達也

[研究代表者名・所属] 村上 正晃・北海道大学遺伝子病制御研究所大学院医学院分子神経免疫学教室・教授

[共同研究機関名・責任者名]

北海道内科リウマチ科病院 中川 育磨

筑波大学医学医療系膠原病リウマチアレルギー内科 松本 功

[既存情報の提供のみを行う機関・責任者名]

ライフサイエンス統合データベースセンター(Database Center for Life Science: DBCLS)
五斗 進

[解析施設] 北海道大学遺伝子病制御研究所大学院医学院分子神経免疫学教室

[外部委託機関名・責任者名]

北海道大学 大学院情報科学研究院 メディアダイナミクス研究室 小川 貴弘

新潟大学 脳研究所 システム脳病態学分野 田井中 一貴

東京科学大学 難治疾患研究所 バイオリソース支援室 高岡 美帆

公益財団法人かずさDNA研究所 遺伝子構造解析グループ 長谷川 嘉則

量子生命科学研究所 次世代量子センサー研究チーム 五十嵐 龍治

量子生命科学研究所 量子免疫学グループ 田中 勇希

実験動物中央研究所 実験動物基礎研究部 高橋 武司

自然科学研究機構 生理学研究所 分子神経免疫研究部門 長谷部 理絵

大阪大学 産業科学研究所 バイオナノテクノロジー研究分野 谷口 正輝

大阪大学 免疫学フロンティア研究センター 分化制御研究室 黒崎 知博

理化学研究所生命機能科学研究センター 無細胞タンパク質合成研究チーム 清水 義宏

東京科学大学 生命理工学院 安井 隆雄

東京大学医学部附属病院 アレルギーリウマチ内科 藤尾 圭志

東京有明医療大学 鍼灸学科 坂井 友実

徳島大学病院 循環器内科 佐田 政隆

九州大学病院 神経内科 磯部 紀子
プロテオブリッジ株式会社 五島 直樹
タカラバイオ株式会社 辻元 善政
フォーネスライフ株式会社 加藤 博樹
株式会社 S-Quatre 有木 宏美

[研究の目的]

慢性炎症性疾患の検体を用いて炎症病態を詳しく調べ、慢性炎症性疾患の治療法の向上に役立てるためことを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる方

- ①2000年1月以降に北海道大学病院、筑波大学附属病院で自己免疫系疾患(関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、抗リン脂質抗体症候群、皮膚筋炎・多発性筋炎、全身性強皮症、混合性結合組織病、シェーグレン症候群、血管炎症候群(巨細胞性動脈炎、高安動脈炎、結節性多発動脈炎、ANCA 関連血管炎)、成人 Still 病、ベーチェット病、脊椎関節炎、リウマチ性多発筋痛症、RS3PE 症候群、バセドウ病など甲状腺機能亢進症、橋本病など甲状腺機能低下症、糖尿病、ネフローゼ症候群)、変形性関節症、皮膚腫瘍の治療を受けた方で、研究目的で臨床検体を保管されることに同意された患者さん
- ②DBCLS ヒトデータベースに登録された自己免疫系疾患(関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、皮膚筋炎・多発性筋炎、全身性強皮症、混合性結合組織病、シェーグレン症候群、ベーチェット病、成人 Still 病、血管炎症候群(高安動脈炎、ANCA 関連血管炎)、炎症性筋疾患、ネフローゼ症候群) 又は変形性関節炎と診断あるいはその疑いとされた方、もしくは健常者の方

○利用する検体・カルテ情報

・対象となる方①

検体：組織検体、血液検体、血漿、核酸試料、関節液

カルテ情報：

- ①基本情報：年齢、性別、最終観察日、術後転帰
- ②疾患情報：疾患名、手術名、治療内容、再発の有無、病理組織学的所見など
- ③その他検査情報：血液生化学的検査結果(肝機能(T-Cho、T-Bil、D-Bil、LDH、GOT、GPT など)、画像検査所見(CT、MRI、エコーなど)

・対象となる方②

利用する情報

- ① 対象者基本情報：年齢、性別、最終観察日、術後転帰
- ② 疾患情報：疾患名、手術名、治療内容、再発の有無、病理組織学的所見、既往歴、家族歴など
- ③ その他検査情報：血液生化学的検査結果(肝機能(T-Cho、T-Bil、D-Bil、LDH、GOT、GPT など)
- ④ NGS 解析結果

上記のカルテ情報および検体は、病態重症度との相関性を解析するために解析機関に電子的配信もしくは宅配にて共有いたします。

[研究実施期間]

実施許可日～2030年3月31日（登録締切日：2030年2月28日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報・検体を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道大学遺伝子病制御研究所大学院医学院分子神経免疫学教室

村上 正晃

北海道札幌市北区北 15 条西 7 丁目 電話 011-706-5120 FAX 011-706-7542